⑤2024年問題への取組みについて

	北海道西濃	神奈川西濃	三河西濃	関東運輸	ココネット(ラストワンマイル)
新たに 取組みした内容 (テーマ)	【長距離・長時間を要する輸送の改善】 ・関東発の道内便について、拘束時間 15時間を超える可能性のある自社運行便を 6月から発着店変更を実施 従来の発店である入間支店は、道路状況に より拘束時間が伸びる傾向にあり、2024年 問題に向けて改善の必要があった為、発店を 岩槻支店に変更し問題解決 今後は道外便だけではなく道内便についても 同様の課題の検証・調整を検討	【路線乗務社員の時間管理】 ①残業960時間対応 ②休息期間9時間対応 ③15時間対応	・安全衛生委員会による徹底した残業管理・月次で管理、個別指導 (仕事の配分・グループ内協力)	・会議で毎月、拠点別の残業状況の報告 ・来年3月に向けた人事制度改革 ・採用強化	①従来のパート・アルバイト雇用だけのモデルから、個人事業主、派遣、ギグワーカーなど多様な働き方へ対応した採用活動の実施(ココネット, GENie、インテンツ) ②人財派遣事業スタートによるグループ内ドライバー不足解消(リビングプロシード) ③ゆつくり・安く運ぶというコンセプトの集荷ー配送サービスを顧客と設計することで、輸送集約となり1回あたりの輸送効率を向上させる(LOCCO、地区宅便)
効果・実績に ついて	・発店変更や道路状況に応じた走行ルートの変更により拘束時間が短縮された更に物量に応じた車種に変更して積載率の改善に寄与 ・7月度時間外労働削減実績(道外路線職)前年 1,319時間当年 1,211時間削減 ▲108時間	 ①残業時間 ・時間内におさまる出勤時間の調整 ・立ち寄りコースの調整 ※現行80時間オーバー無し ②休息期間 ・現行コース設定の作業終了時刻では問題なし ③15時間対応 ・ロータリーコースのため課題なし 	・ドライバー 60時間以内・事務職 42時間以内36協定限度時間内管理	 ・ドライバー時間外労働 7月実績 残業時間85時間~98時間 10.7%削減 残業時間98時間以上 35.9%削減 ・人事制度改革は労働組合へ説明 概ね方向性の了承を頂くとともに、進めるに あたってのアドバイスも頂けた (ドライバーの気持ち) 	①個人事業主採用は過去1年間で0名→32 名採用 ②9月よりスタート予定のため、現状では実績 はなし。紹介予定派遣を活用し、新たなる 層(女性20代後半~50代)の軽貨物ドライ バー育成を目指す ③地区宅便の新サービス「コニポス」にて大手 食品会社様の商品を9月にテスト配送を 実施予定(他、20社商談中)